

学校教育目標

- 夢や希望をもち 新しい時代を切り拓く 心豊かに生きる子どもの育成

目指す児童像

- 明るい子 ……自分や友達を大切にし、前向きに行動する子 (徳) ← 学校はみんなと協力するところ
- 考える子 ……進んで学習し、考えや思いを豊かに表現する子 (知) ← 学校は学ぶところ
- たくましい子 ……健康な心と体で、ねばり強く努力する子 (体) ← 学校は学ぶところ

学校経営方針

- 「認め・褒め・励ます」教育をとおして「自律」・「尊重」・「創造」を育む。

【合言葉】

- 「自分で考え、みんなで創る。学びを広げる大久保東小学校」

明  
る  
い  
子  
  
考  
え  
る  
子  
  
た  
く  
ま  
し  
い  
子

学校経営の重点目標・方針

【学びの質の向上に関する取組】

重点目標 1

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な学習を展開し、  
全ての児童が「わかった」「できた」を感じる授業を実践する。

- ① 読解力、表現力、情報活用能力を学力の中核に据え、校内課題研修を軸として、多様な児童のニーズに応じた授業改善を推進する。
- ② 「さいたま市教育DXグランドデザイン」を基にスクールダッシュボードや「学びの指標」等の教育データを活用し、学級差を可視化・改善し、個別最適・協働的な学びを展開する。
- ③ 「カリマネデザインマップ」を適宜見直し、校外学習の効果検証を含めた教科横断的な学習を展開することで、カリキュラム・マネジメント充実させ、学びの質を高める。

【子どもの発達や心のサポートに関する取組】

重点目標 2

児童にの良さに注目した「認め・褒め・励ます」教育を実践する。

- ① 多様な児童の実態を理解した「中学年・高学年教科担任制」を生かした機動力のある学年経営を実践し、複数で「認め・褒め・励ます」教育を推進する。
- ② 特別な配慮を必要とする児童や日本語指導を必要とする児童等多様な児童に寄り添った指導できるよう専門性を高める研修を行う。
- ③ 他機関と連携した生徒指導・教育相談・特別支援教育体制を連動させ、教育DXを活かした情報共有により、誰一人取り残さない組織的支援体制を構築する。（「児童生徒の心のサポート 手引き」に基づいた迅速かつ組織的な対応 迅速な情報共有と初動対応、記録・保存）
- ④ 校内教育支援センター「SoLa る一む」運営を中心とした誰一人取り残さない組織的支援。

【地域とともにある学校づくりに関する取組】

重点目標 3

コミュニティ・スクールとして児童の参画と  
家庭・地域連携を深化させる。

- ① 学校運営協議会への児童の主体的参画を保障し、子どもたちの実践をとおしてエージェンシー（「自律」・「尊重」・「創造」）を育む。
- ② SSN や PTA と連携し、地域人材・資源を教育活動への活用や児童の支援等のサポート体制を構築する。地域行事への参加促進や安全ボランティアとの関係を強化する。
- ③ 学校HPやアプリで情報を積極的に発信し地域行事への参加や学校改善への協力を求め協働体制を深化させる。

【教育環境の整備に関する取組】

重点目標 4

学校施設等の安全な管理及び適切な予算運用の実施  
と持続可能な「働き方改革マスタープラン」の推進。

- ① 「新危機対応マニュアル」に基づいた施設設備の安全点検実施と整備を実施する。
- ② 児童の安心・安全を最優先とした計画的な予算執行。
- ③ 環境ボランティアと連携し、児童主体での花壇整備等を進め、環境づくりを推進する。
- ④ 備品の台帳登録を確認すると共に、不要備品等の処分。
- ⑤ 教材費等の口座振替化の検証し適宜改善する。
- ⑥ 休憩時間の確保と勤務時間の調整、帰りやすい環境作り

【教職員のキャリア形成に関する取組】

重点目標 5

教職員の指導力向上(働きがい)及び風通しのよい職場づくりを実現する。

- ① 対話を重視しボトムアップの職場風土を醸成し、自律した職職員集団の形成を図る。
- ② 教職員自身の強みを生かした目標設定と方策実施。
- ③ 管理職が個々の取組を承認し、働きがいと Well-being を高め、主体的な実践を連鎖させる。
- ④ 学年主任や分掌主任の組織マネジメントを強化し、一人で抱え込まず、相談しやすい職場環境を構築する。
- ⑤ 研修会や他校の授業研究会へ参加を奨励する。
- ⑥ 教職員事故防止に係る研修会を年3回開催する。